

令和3年度事業報告

社会福祉法人 信楽福祉会

社会福祉事業

(1) 第1種社会福祉事業

特別養護老人ホーム「信楽荘」

小規模特養	30名
ユニット型特養	60名

(2) 第2種社会福祉事業

(イ) 老人デイサービス事業 「信楽荘デイサービスセンター」

通常型通所介護 定員 30名
(月～金曜日)

(ロ) 老人短期入所事業 「信楽荘ショートステイサービス」

定員 15名

(ハ) 認知症対応型共同生活介護 グループホーム笑楽

2ユニット18名

公益事業

(1) 信楽荘居宅介護センター

令和3年度 社会福祉法人 信楽福祉会 事業報告

基本理念

1. 誰もが住み慣れた地域の中で、安全かつ安心して普段と変わらない、その人らしい生活が続けられるような憩いの場を提供します。
2. 家族や地域の方々にサポートしていただきながら、ご利用者の立場にたち、プライバシーや基本的人権を配慮しながら、その人らしい自律した社会生活が送れるよう温かいサービスの提供を目指します。

信楽荘

「信楽荘 理念」

Welfare しがらき 共に笑い 伴に生きる

「信楽荘 職員の心構え」

- 一. 私たちは、「思いやりのある」「温かい心」で介護に努めます。
 - 一. 私たちは、「謙虚な姿勢」で「誠意ある質の高いサービス」に努めます。
 - 一. 私たちは、「専門職」として「技術の向上」をめざし最善を尽くします。
 - 一. 私たちは、「愛され」「親しまれ」「信頼されている」施設をめざします。
- 基本的理念を達成するため「信楽荘職員の心構え」を全員が周知徹底し、職員のモラルの向上を図りご利用者へのサービス向上に努めました。

従来型小規模特養 ふらわぁ 30床

年間目標を念頭に利用者が毎日笑顔で過ごせるよう支援してきました。長年されてきた家事などが、施設の中でも出来るだけ行えるよう声かけを行ってきました。また、一人ひとりが生活の中で役割を持ち、生き活きと過ごせるよう「出来ること探し」を行うことでそれぞれの日課・習慣もできてきました。利用者同士のコミュニティも確立され互いに相談し助け合いながら生活ができるようになりました。

コロナ禍で外に出ることが困難な中で、施設内やベランダの散歩などをしていただき、外気に触れる機会を作り、季節を感じていただけるよう心掛けました。

利用者の希望をできるだけ聴きユニット内の行事を開催することができました。ユニット内での食事作りの行事では、利用者皆さんで協力しながら日常生活の中での「楽しみづくり」に努めてきました。

職員については、定例会議で随時今の課題について話し合いながら、統一したケアができるよう努めてきました。1日3回の申し送りとともに、インカムを導入したことで業務中の情報共有ができ職員の業務もスムーズに動けるようになりました。

短期入所生活介護（ショートステイ） たんぽぽ 15床

緊急の依頼や長期利用の依頼に対して出来る限りの受け入れをしました。

ショートステイを契約する時には、安心・納得していただけるように丁寧な説明を続けてきました。居室環境については、利用者の身体状況・精神状況に応じ、できる限り在宅と同じ環境で過ごしていただけるよう見直しをおこないました。

日中の活動としては、塗り絵や脳トレ（ナンプレ）など得意なこと、好きなことが出来るよう関わりました。コロナウイルス感染予防のために全体的な食事会は出来ませんでした。職員の出し物やクリスマス会などで楽しんでいただけたと思います。周辺地域や近くの事業所で感染者が発生する中で、情報収集や利用者受け入れの検討など多職種と連携しながら行いました。

ユニット型特養 煌き 20床

「ここに居て良かった」をコンセプトに、健康と安心感に満ちた心温まる日々を提供出来るよう努力してきました。一人一人の可能性を信じ、生活意欲が高まるよう図り、入居者、家族、職員が共に歩んでいけるよう最善を尽くし信楽荘理念及び心構えにそって生活サポートをおこないました。

昨年度は、職員不足が大きな課題となり業務が上手く回らない時もありましたが、業務改善計画やマニュアルの見直し、そして勉強会などを積極的に取り組むことで、利用者さんと共に楽しく過ごすことが出来ました。

コロナ禍の中、外出などの自粛、新しい生活様式など戸惑うことも多いですが、職員がアイデアを絞り出し回数は少ないものの四季折々の企画・立案・実行することが出来ました。又この事が職員の成長にも繋がりました。

ユニット型特養 大樹 20床

ユニット大樹の令和3年の目標としていた「利用者の個別支援」を掲げ、利用者のその人らしさを大切に、その人のペースに合わせた支援ができました。又日々の支援の中で不適切な言動にならないか職員一人ひとりが考え行動することが出来ました。

環境においては、できる限り居室内やフロアを生活ベースとして生活感のある居心地の良い生活空間作りに取り組めたと思います。

ご家族様には、個々の体調や日々の生活の様子の変化の報告を定期的に電話や手紙でお知らせすることで家族様との関係性を深めることが出来、意見や相談も気軽にいただけるようになりました。

感染対策におきましては、安心・安全な生活を送っていただくよう職員一人ひとりが感染予防への取り組みを徹底して行うことが出来ました。

ユニット特養 青空 20床

事業目標「家のように、落ち着いた暮らしの場の提供」でした。帰宅願望の強い方に対して、職員全員が知恵を出し合いどのような対応がご本人さんにとって幸せかを考えました。青空ユニットで希望される最期を迎えられた方は2名です。2名の方は新館創設時から入居されていた方で人生の最期の瞬間に立ち会うことができました。

もう1名の看取り介護の利用者は、家族さんの思いもあり自宅で看取ることを決断し退所となり家族みんなに見守られ最期を迎えられました。改めて職員は人生の最期の場を提供することの難しさとやりがいを感じた年でした。

コロナ禍でもあり毎日同じことの繰り返しで日々の刺激を感じていただくことが出来ず、月に1回の行事も同じような行事になってしまったのが残念でした。

グループホーム笑楽 2ユニット 18床

令和3年度は、利用者1名が医療依存度が高くなり従来型特養への転居となり、女性1名が入所となりました。看取り介護の利用者は3名でした。

コロナ禍でも出来ることを探し取り組んできました。

ユニット内での夏祭りや運動会・焼き芋大会・クリスマス会では利用者の笑顔や笑い声が広がり、職員のモチベーションにも繋がりました。又ドライブでは、桜・あじさい・紅葉など季節を感じていただく行事ができました。

職員に於きましては、職場内はWEB研修に参加、外部研修はオンラインの参加になりましたが、職員の意識の向上にもなりました。

2ヶ月に1度の運営推進会議はコロナ禍により書面配布で日々の活動を報告(4/15・6/17・2/18)となりましたが、8月・10月・12月は開催ができ利用者の処遇の課題や地域の困り事などについて話し合うことが出来ました。

通所介護(デイサービス) 30人

デイサービスセンターでは、信楽荘理念・信楽荘職員の心構え、デイサービス基本方針をもとに、利用者個々のケアプランに基づいた活動を通し、職員と共に楽しみ、居心地の良い場所・寄り添ったケア・社会的孤立感の解消及び心身・機能の維持向上に努めてまいりました。

来荘前、来荘後、午後からの体温測定や定時の(来荘時、機能訓練前、レクリエーション前後、食事前)手指消毒、フロー内アルコール消毒など感染対策は徹底してまいりました。マスク着用や密の回避についても利用者さんや家族さんにご理解とご協力をいただき、引き続き丁寧な説明をしてきました。

職員におきましては、感染症対策・暑さに負けない身体づくり・虐待研修・人権研修などの勉強会を開き職員の質の向上にも努めました。

居宅介護支援事業

在宅高齢者やその家族の人権を擁護し、多様化する福祉ニーズを把握するとともに、益々増えつつある要支援及び要介護高齢者の方々に対し、適切なサービスが提供できるように福祉サービスを充実させ利用者様が満足して頂ける様居宅介護支援計画を作成致しました。更に新型コロナウイルスの影響がある中で、利用者の皆様の感染予防を重視すると同時に自らも感染対策を徹底し、自分が感染源にならない様に気をつける事については、多少関係者に陽性者は出たものの感染拡大には至らなかった所は評価できる点かと思われます。ただ、感染対策を徹底することで利用者との連絡、相談、面談等が滞る面もあり、その点は今後の課題にしていこうと思ひます。

地域で開かれる百歳体操やいきいきサロンの充実が重要視されており、それを運営されている各地域の方々との連携については、昨年同様に連携があまり図れていないのが現状です。今まで以上に、地域住民の皆様（民生委員・健康推進委員・福祉推進委員・各地区の老人クラブの皆さん等）との交流を充実して行きたいと考えています。又医療との密な連携の強化、居宅介護支援事業所の更なる質の向上のため、甲賀市地域包括支援センター及び同町内居宅介護支援事業所とも研修や勉強会等に力を入れてきました。担当人数の目標（150件）は多少の増減はあるものの達成していると思われます。

栄養調理管理課

利用者、個々の状態に合わせた食形態の提供により安全、安心な食事の提供を行うことができた。また、創立記念お祝い弁当や、松茸祭り、クリスマス特別献立、おせち料理、出張厨房で各ユニットへ厨房職員が出向いてにぎり寿司や、焼きそば会などの提供を行った。利用者さんの近くで調理をする事により香りや目で楽しんでもらい出来立てを味わってもらえた。おせち料理については、お正月らしさを感じていただきたいと願い一人お重を提供し楽しんでいただいた。行事食、季節食からは季節を感じ楽しんでいただけたのではないかと感じている。スタッフも利用者とおふれあい関わる事が出来、利用者の違う一面も見ることが出来た。

月1回厨房カフェとして、利用者に入れたてのコーヒーや季節の飲み物の提供を行いコーヒーの香りを楽しんで頂けたがコロナ対策のため幾度か中止となりました。

また、3食の食事提供だけでなく目からも楽しみにできる手作りおやつにもさらに力を入れ、季節行事に合わせて節分の鬼の顔ゼリーや恵方巻ロールケーキ、七夕天の川ゼリーやクリスマスケーキ、などの提供を行い好評との意見もいただくことができた。

また厨房から敬老の日と元旦に一人ひとりのお祝いメッセージカードを作成しプレゼントとしてお渡しした。

その他フェイスブックを通し厨房の食事提供の様子を外部へも発信できた。こうした食事やおやつの提供と発信は調理師の技術の向上と発想、やりがいにもつながり職場の活気に

も繋がった。今年度も昼食時の調理師のラウンドを引き続き行い利用者の生の声を聞き、食事の様子も感じ取り、調理方法にも生かすことができた。

また衛生部門では、職員個々が衛生管理にも注意した。今年度も安全で安心な食事提供行えた。食事を通し利用者の健康増進と社会参加もできたと考える。

看護課

入居者の方がその人らしく、健康で楽しく暮らせるように 医療面からサポートする。

1. 入居者の日常の観察・情報収集・情報の共有を行い、疾病の早期発見に努める。
※毎朝、申し送り、伝達をして情報を共有するよう努めた。
2. 必要に応じた病院受診と、入院に関わる情報提供を行う。
※R. 3. 4. 1. ～R4. 3. 31 までのべ外来受診人数【164名】
※R. 3. 4. 1. ～R4. 3. 31 までのべ入院人数 【33名】
3. 急変時の迅速な対応や日々の適切な処置を行い、医療機関との連携に務める。
※ 救急車要請あり
※ 褥瘡交換【のべ3名】
※ ノロウイルス感染者 0名
※ インフルエンザ感染者 0名
※ 疥癬感染者 0名
※ コロナ感染者 0名
※ 日々の軟膏処置（フロア毎に）
※ インシュリン注射4名+ショート利用者インシュリン注射2名実施
4. 入居者及び職員の健康管理を行う。

利用者に関して

※健康診断の実施 【6/8 85名実施】

健康診断の計画・問診票の記入・当日の補助に就いた
結果は嘱託医に報告、必要な精密検査に繋がった

※インフルエンザ予防注射の計画と実施

11/2 から4週連続で実施

問診票の記入、フロア毎に嘱託医に回ってもらい実施

※ワクチンの計画と実施

コロナワクチン接種の実施 【年3回実施】

肺炎球菌ワクチンの実施 【8名】

水痘ワセリンの実施 【0名】

※1回/Wの回診で計画的に15名～20名ずつ診察

【回診48回/年】

診療の介助や利用者の送迎実施

家人へのムンテラ実施

職員に関して

※インフルエンザ予防注射の計画と実施

- ・感染対策（手洗い・うがい・退勤前の更衣）の啓蒙
- ・マスク着用を奨励

5. 入居者及びショートステイ者の内服・外用薬管理を行う。

※入居者 108 名・ショートステイ最大 15 名の薬の管理をした

- ・週一回の定期薬整理→フロア毎に 1 ヶ月分ずつ整理
- ・ショートステイ利用者の内服・外用薬の管理及び処置

6. 入居者・職員への感染対策・事故防止対策と指導を随時行っていく。

日々のケア中の指導

- ・褥瘡、皮膚疾患、尿路感染予防等の指導
- ・食事摂取の安全な体位と介助時のアドバイス

7. カンファレンスや委員会への参加

※カンファレンスはほぼ参加出来た

8. 医療、看護に関する職員のスキルアップ

※施設内職員研修会への参加（Web）

※施設外研修は本年度参加なし。

9. 家族、他職種と連携を密にし、ターミナルケアの充実を目指す

※現在 5 名の看取りの利用者がおられる。

CWと共により良い最期を迎えられるよう努力している。

防火・防災対策

組織防災及び減災を担う集団として委員会として、地震・火災・水害による防災及び避難訓練を行うと共に、有事対応のために緊急時ファイル（利用者の情報をまとめたものを 1 冊のファイルにまとめた）作成、各部署に非常時 LED ライト設置、非常持出袋配布、非常用防災倉庫の点検、非常呼集網点検を行い、行政の手が入る数日間の運営を行うための基盤づくりができた。

全般評価して、今までは「避難＝誰かが来て避難してくれる」「業務があるから避難訓練できない」という風潮があったが、現場指揮者の職員が考え、中心となって訓練を実施できたことは高く評価できる。自分達が有事に対して利用者を守らなければいけないという強い使命感を持つ事が昨年度より浸透しつつある。

課題としては、今までは訓練開始後に 1 部署ずつの訓練を実施していたが、来年度からは開始後、全部署一斉に避難するよう訓練を行う。また、停滞していた BCP 作成に関しては進捗しており防災委員会として、更新や訓練に反映できるように努めて参ります。

■令和3年度訓練

5月16日（日）消防訓練（夜間帯の火災）

緊急連絡網により一斉発報・非常体制の職員出勤・通報訓練・避難訓練・消火訓練（水消火器）

9月7日（火）消火訓練（土砂災害）

通報訓練・避難訓練

3月11日（金）

通報訓練・避難訓練

施設管理の取り組み・企画室

R3年度 信楽荘企画室の取り組み

今年度、信楽荘企画室では、下記の取り組みを実施しました。

- 企画室会議（11回開催）
 - 4/15、5/12、6/16、7/14、8/18、9/15、11/17、12/15、1/19、2/16、3/16
 - ◇ 10月は中止（室長入院中）している。

① 昨年度からの継続案件

- 理念浸透の取り組み
 - 事業計画書式に理念を意識する仕掛けを入れた
- 信楽荘のフェイスブック
 - 継続中。
- 社内SNSについて（谷口、岸村）
 - GoogleSuite 活用中。
 - 社内メッセージはメルタス、エルガナを使用中。
 - Zoomでの研修参加、図書室の設備を一部更新して活用している。
 - ◇ パソコン交換
 - ◇ 集音マイク&スピーカー導入。
- 社内旅行について
 - 旅行積立のみ継続中。現在、コロナ警戒の為、動きなし。
- 信楽荘における災害対策について
 - 災害対策チーム稼働中。
- 信楽荘S-1（スマイルワン）グランプリ
 - 過去3回開催している。広報委員会主体で開催中、今年度はなし。
- フットサルチームを作る。（森田主任）

➤ 今年度も自粛中。

② 今年度の重点案件（2件に絞った）

- 信楽荘における委員会、チーム等の役割の明確化や整理。
 - 委員会の見直し、再編成を完了した。2022年度から新体制で活動を進める。

- 事業計画統一書式を作成する。
 - 新事業計画書式を完成した。
 - ◇ 理念ともリンクする書式
 - ◇ 事業報告とも連動させるしかけとした。
 - ◇ 2022年度から運用開始する。

アクティビティプログラム、慰問、外出等

煌 き	令和3年4月2日	桜ドライブ（水口）
	4月4日	桜ドライブ（信楽）
	4月9日	桜ドライブ
	8月31日	ユニット内夏祭り
	9月29日	ユニット内敬老祝賀会
	11月19日	おやつ作り（かぼちゃケーキ）
	12月21日	クリスマス会（ケーキ作り・プレゼント交換）
	令和4年1月21日	正月行事（書き初めなど）
	2月3日	節分
	3月19日	ユニット内ひな祭り

青 空	令和3年4月1日	花見ドライブ
	4月3日	花見ドライブ
	6月23日	琥珀糖作り おやつ
	7月15日	ユニットで収穫した枝豆を使って豆ご飯づくり
	7月26日	花火大会
	8月15日	夏祭り
	10月12日	ドライブ成田牧場見学
	10月29日	紅葉ドライブ石山寺
	12月24日	クリスマス会
	令和4年1月22日	アメリカンドッグづくり
	2月3日	節分・豆まき
	2月26日	ドライブ 信楽町内
	3月6日	ドライブ 信楽町内

大 樹	令和3年4月2日	花見ドライブ
	4月27日	<桜散策>ドライブ
	5月6日	握り寿司大会
	6月22日	創立記念日食事会
	7月18日	流しそうめん
	8月8日	和菓子作り
	8月13日	ドライブ 信楽町内
	8月29日	夏祭り ユニット内
	9月19日	敬老会
	10月9日	松茸会
	10月13日	青空喫茶
	11月21日	焼き芋会
	12月10日	焼きそばづくり
	12月26日	クリスマス忘年会
	令和4年1月6日	お茶会

施 設 介 護 課	令和3年4月25日	焼肉会（新人職員歓迎）
	5月8日	ケーキ作り（最高齢のお祝い）
	6月28日	お好み焼き会
	7月30日	スコープケーキ作り
	8月19日	フルーツポンチ
	8月31日	ローストビーフ・ピザ・パスタ作り
	9月7日	ふらわぁ夏祭り
	9月27日	敬老祝い（紅白ゼリー作り）
	9月28日	敬老祝い（紅白ゼリー作り）
	11月19日	お好み焼き会
	12月9日	クリスマス忘年会（テイクアウトバイキング）
	令和4年1月16日	鍋会
	2月3日	豆まき

令和3年度 事業別実績報告

特別養護老人ホーム 信楽荘

令和4年6月3日

1、総括

2、年間入所(利用者)者数 (R3.4.1~R4.3.31)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
種別													
延人数	3,005	3,101	3,008	3,147	3,177	3,107	3,251	3,145	3,251	3,208	2,924	3,270	37,594
利用人数	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	1,296
当月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日当り平均人員	100.2	100.0	100.3	101.5	102.5	103.6	104.9	104.8	104.9	103.5	104.4	105.5	103.0
入所者数	1	1	1	3	1	2	2	1	0	3	2	1	18
退所者数	2	1	1	2	0	0	1	0	3	2	1	2	15
入院者数	56	63	67	41	36	47	58	57	41	67	49	56	638
1日当り平均人員	1.9	2.0	2.2	1.3	1.2	1.6	1.9	1.9	1.3	2.2	1.8	1.8	1.7
空床数	183	184	167	162	136	88	22	39	74	61	53	22	1,191
1日当り平均空床	6.1	5.9	5.6	5.2	4.4	2.9	0.7	1.3	2.4	2.0	1.9	0.7	3.3

3、信楽荘施設全体職種別職員数 (R4年3月31日現在)

職種 形態	施設長 管理者	副施設長	事務長	課長	管理職 合計	総務	介護支援	生活	看護師	介護員	管理	調理員	業務員	職員 合計	
						事務	専門員	相談員	機能訓練指導員	栄養士					
施設全体(SS含)	正職	1	1	1	3 (兼務)	6	2 (2人兼務)	2	5 (1人兼務)	42	1	5		63	
	パート								6 (1人兼務)	19		2	2	29	
デイサービス	正職	1 (兼務)		1 (兼務)	1			1 (1人兼務)	2 (1人兼務)	6				9	
	パート									2		4		6	
グループホーム	正職	1 (兼務)			1					8				8	
	パート						1		1 (1人兼務)	6				7	
居宅支援	正職	1 (兼務)		1 (兼務)	1		4 (1人兼務)							4	
	パート						1							1	
合計		4	1	1	5	11	6	8	2	12	83	1	7	6	127

4、年間行事実施内容

別紙の通り

5、各種職員研修および会議、介護体験・ヘルパー・介護福祉士養成学校実習受入、

施設交流訪問、各種慰問等ボランティア、各種奉仕、荘内会議・委員会、

別紙の通り

6、その他

令和3年度 事業別実績報告

1、小規模特養(従来型多床室) [定員:30名]

令和4年6月3日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
延べ人員	787	835	831	846	868	850	892	841	865	859	840	927	10,241
当月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日当り平均人員	26.2	26.9	27.7	27.3	28.0	28.3	28.8	28.0	27.9	27.7	30.0	29.9	28.1
稼働率(%)	87.4	89.8	92.3	91.0	93.3	94.4	95.9	93.4	93.0	92.4	100.0	99.7	93.6
利用金額(万円)	1,020	1,084	1,082	1,105	1,127	1,107	1,160	1,082	1,144	1,117	1,086	1,203	13,369

2、ユニット型特養 [定員:60名]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	720
延べ人員	1,678	1,722	1,666	1,743	1,751	1,723	1,822	1,764	1,828	1,791	1,580	1,790	20,858
当月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
1日当り平均人員	55.9	55.5	55.5	56.2	56.5	57.4	58.8	58.8	59.0	57.8	54.5	57.7	57.0
稼働率(%)	93.2	92.6	92.6	93.7	94.1	95.7	98.0	98.0	98.3	96.3	90.8	96.2	95.0
利用金額(万円)	2,428	2,482	2,407	2,524	2,465	2,559	2,606	2,653	2,666	2,620	2,309	2,619	29,832

3、ショートステイ [定員:15名]

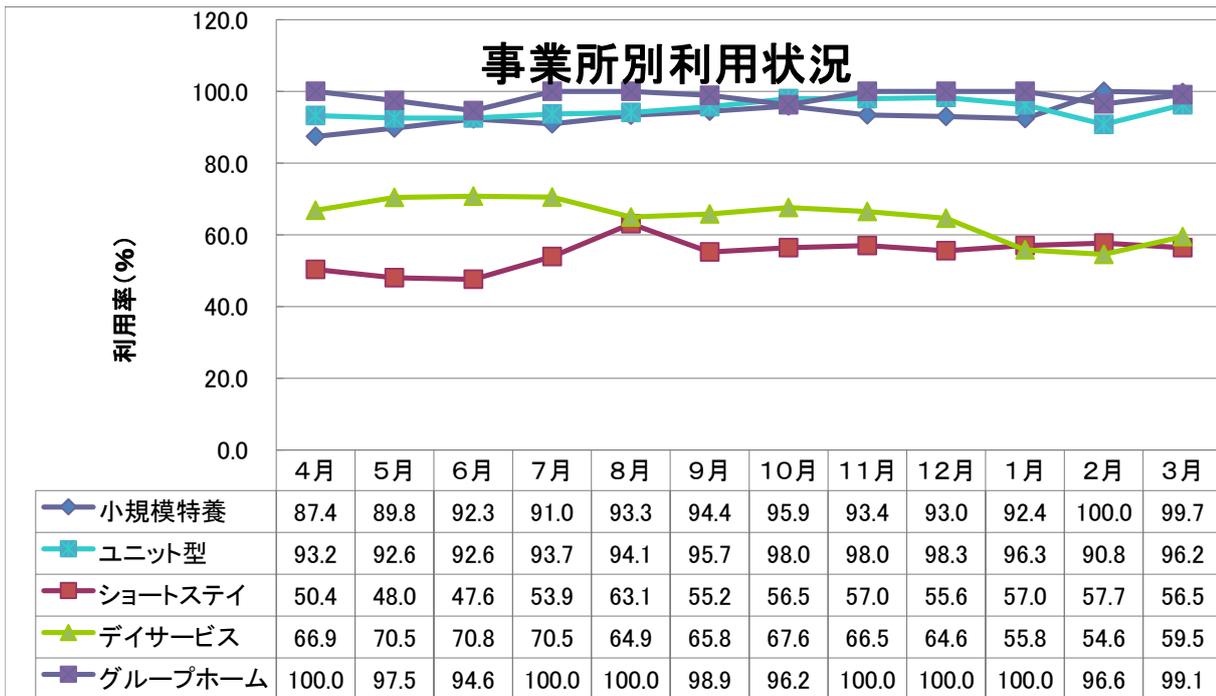
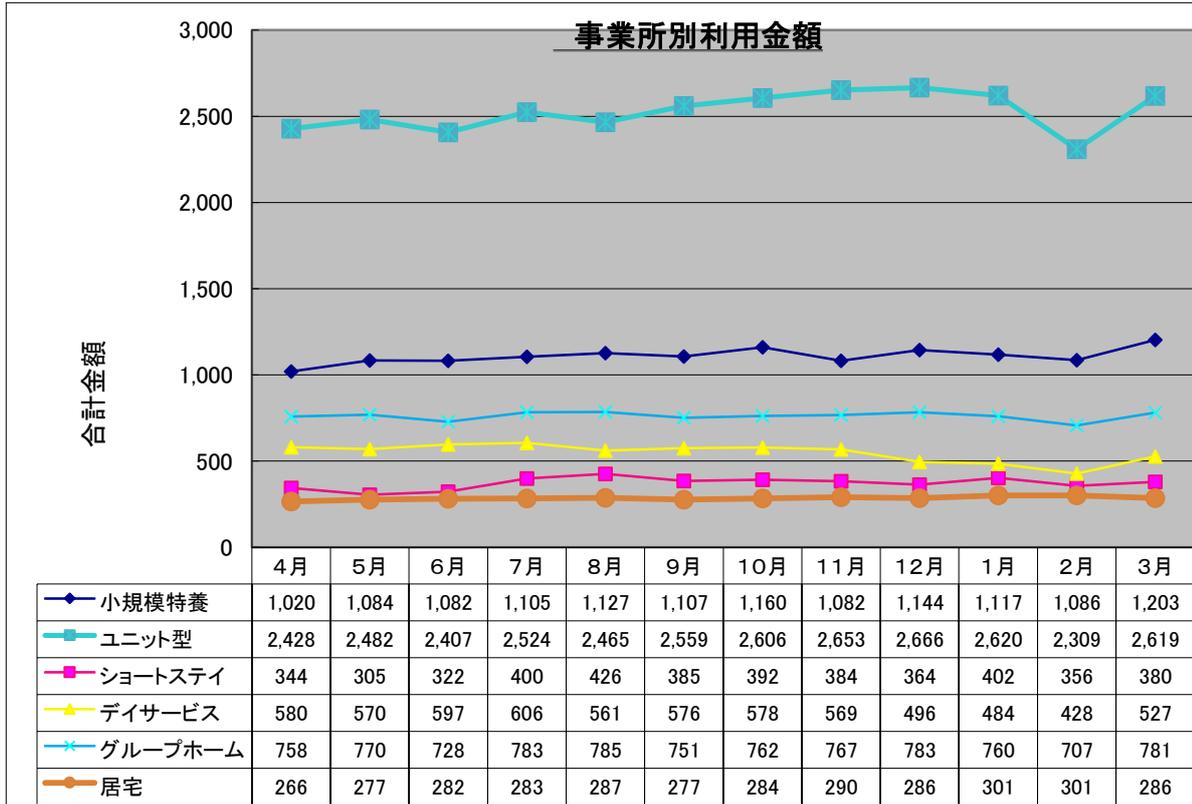
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人員	272	268	257	301	352	298	315	308	310	318	291	315	3,605
当月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日当り平均人員	9.1	8.6	8.6	9.7	11.4	9.9	10.2	10.3	10.0	10.3	10.4	10.2	9.9
稼働率(%)	50.4	48.0	47.6	53.9	63.1	55.2	56.5	57.0	55.6	57.0	57.7	56.5	54.9
利用金額(万円)	344	305	322	400	426	385	392	384	364	402	356	380	4,462

4、デイサービス(通常型) [定員:30名]

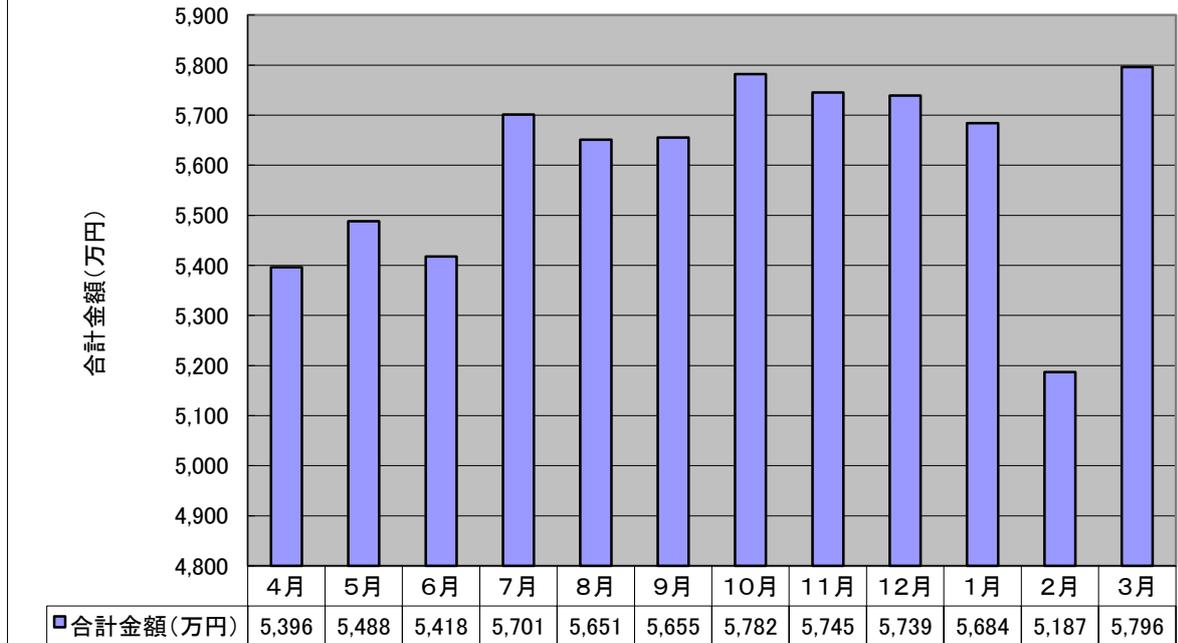
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人員	515	518	545	543	500	507	497	512	475	410	382	479	5,883
当月日数	22	21	22	22	22	22	21	22	21	21	20	23	259
1日当り平均人員	23.4	24.7	24.8	24.7	22.7	23.0	23.7	23.3	22.6	19.5	19.1	20.8	22.7
稼働率(%)	66.9	70.5	70.8	70.5	64.9	65.8	67.6	66.5	64.6	55.8	54.6	59.5	64.9
利用金額(万円)	580	570	597	606	561	576	578	569	496	484	428	527	6,661

5、グループホーム [定員:18名]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
延べ人員	540	544	511	558	558	534	537	540	558	558	504	553	6,495
当月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
1日当り平均人員	18.0	17.5	17.0	18.0	18.0	17.8	17.3	18.0	18.0	18.0	17.4	17.8	17.7
稼働率(%)	100.0	97.5	94.6	100.0	100.0	98.9	96.2	100.0	100.0	100.0	96.6	99.1	98.6
利用金額(万円)	758	770	728	783	785	751	762	767	783	760	707	781	9,183



信楽荘事業収入全体実績



事業所別収入実績

